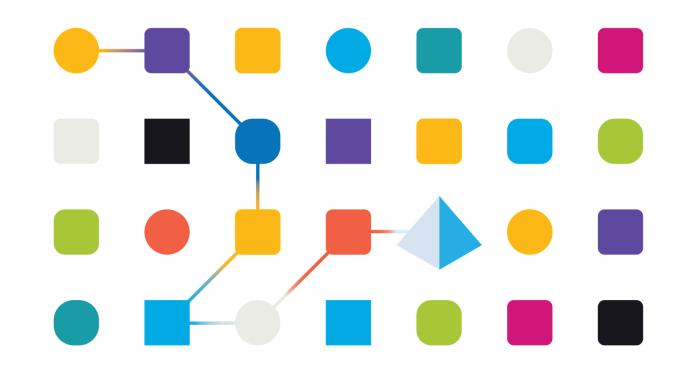


サポートチケット 起票時の確認項目

2022/12/23 カスタマーサポート本部



サポートチケット起票時の確認項目

1. Blue Prism バージョン



2. イベントログ (.evtx) 一式 (システム/Application/Blue Prism)



3. Blue Prism セッションログ



4. エラーメッセージの詳細(文字列やスタックトレース全体)



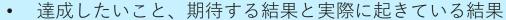
5. スクリーンショット



6. プロセスとオブジェクトをエクスポートしたファイル



7. 問題の説明



- 発生日時、発生までの経緯、発生頻度、発生箇所(端末固有、複数台)
- 発生する環境と発生しない環境の差異、事象発生前の作業や変更点
- どことどこは接続可能、どことどこが接続不可、などの切り分け
- 対象アプリケーションと操作方法、再現手順など

よりよい相互理解のためのガイダンス!

サポートチケット起票の単位は

- これ以上分割できない事象や対象の最小単位
- 1質問=1回答

早期解決のポイント! 全ての項目を確認し、 必要な情報を揃えてから チケットを起票します

参考情報:

<u>Blue Prism オンボーディング ~はじめよう!</u> Blue Prism~ 製品サポートへの問い合わせTips





Blue Prism バージョン

ここで確認できます

ヘルプトピックを表示 F1 製品ヘルプを開く 謝辞 ガイド付きツアー APIドキュメント サポートを要求 情報

blueprism Version 6

6.10.3.47902

アプリケーションマネージャー 6.10.3.47902

Microsoft .Net Framework 4.7

Blue Prismについて

Copyright Blue Prism Limited 2004 - 2022

"Blue Prism", the "Blue Prism" logo and Prism device are either trademarks or registered trademarks of Blue Prism Limited. All Rights Reserved.

Warning: This program is protected by copyright law and international treaties.

Unauthorized reproduction or distribution of this program, or any portion of it, may result in severe civil and criminal penalties and will be prosecuted to the maximum extent possible under the law.



コンピューター¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v4¥Full

接続構成

.NET Framework バージョン番号については、 "方法: インストールされている .NET Framework バージョンを確認する" 参照



ン (RPA) ソフトウェア - v6.10.3

接続

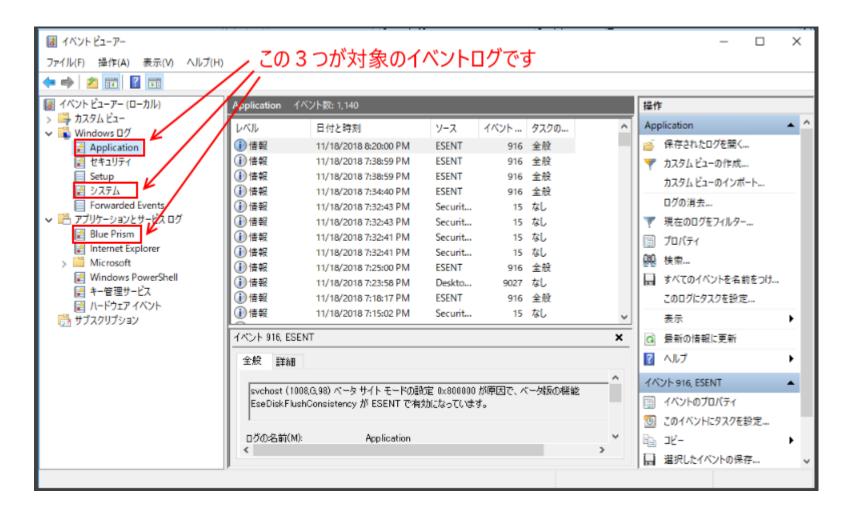
6.8 からWindow にも表示

言語を変更

BP Server Connection

Blue Prism にサインイン

イベントログ (.evtx) 一式 (システム/Application/Blue Prism)



AP サーバー、事象に関係するリソース PCのそれぞれのマシンを対象に

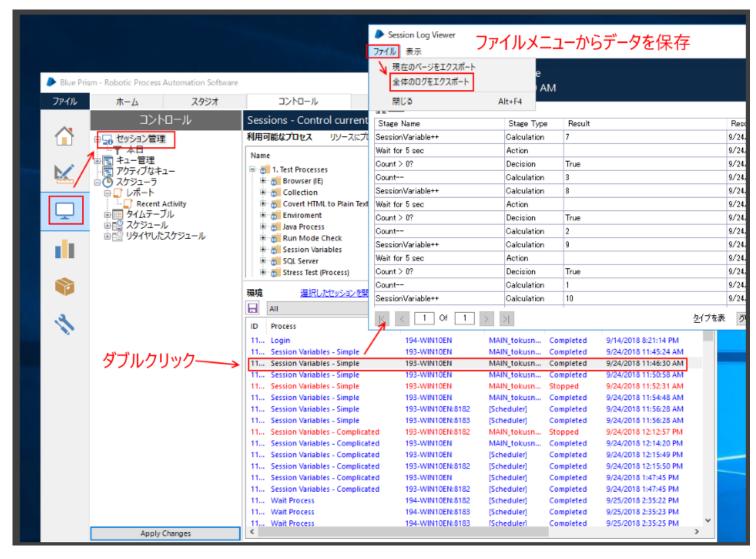
事象発生前~事象発生時を含めて、 事象が解消した時間帯があればそれも 含めて

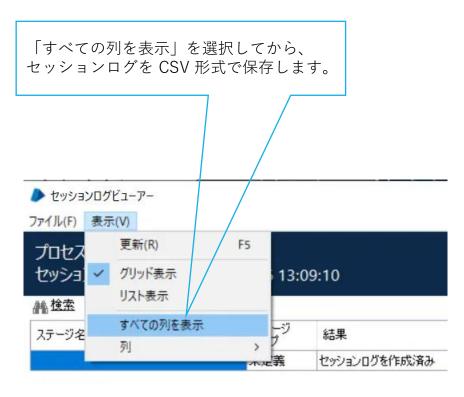
全てのログをevtx 形式で、ファイル名にマシン名・ログ名を含めて保存

• もしサイズが大きくてチケットに添付できない場合、ファイル共有の場所をお知らせします。



Blue Prism セッションログ





• CSV ファイルの中身が文字化けしていても、こちらで変換して参照できます。



エラーメッセージの詳細 (文字列やスタックトレース全体)





メッセージの全文を必ず取得するようにしてください。

- リモートsetforegroundwindow中の例外 -

System.ComponentModel.Win32Exception (0x80004005): 指定されたファイルが見つかりません。

場所

System.Diagnostics.Process.StartWithCreateProcess(ProcessStartInfo startInfo)

場所 System.Diagnostics.Process.Start()

場所

BluePrism.ApplicationManager.Operations.WindowOperationsProvider .ForceForeground(IntPtr windowHandle)

リモートsetforegroundwindow中の例外 -

System.ComponentModel.Win32Exception (0x80004005): アクセスが 拒否されました。

場所

System.Diagnostics.Process.StartWithCreateProcess(ProcessStartInfo startInfo)

場所 System.Diagnostics.Process.Start()

場所

BluePrism.ApplicationManager.Operations.WindowOperationsProvider .ForceForeground(IntPtr windowHandle)

エラーのダイアログが表示されたら、詳細メッセージの内容もコピーして一緒にお知らせください。



スクリーンショット

- スパイの事象、設定画面、コントロールルームの表示など、 画面上の問題を説明するためにスクリーンショットの活用をお願いします。
- "お客様の考えている問題個所"について、赤枠での強調表示や、事象発生前後の画面比較などと合わせてご説明ください。



プロセスとオブジェクトをエクスポートしたファイル



- エラーが起きているオブジェクト、それを呼び出すプロセスをご送付ください。
- 特定のデータに起因する事象の場合、データについても可能な範囲でご送付ください。



問題の説明

- 達成したいこと、期待する結果と実際に起きている結果
- 発生日時、発生までの経緯、発生頻度、発生箇所(端末固有、複数台)
- 発生する環境と発生しない環境の差異、事象発生前の作業や変更点
- どことどこは接続可能、どことどこが接続不可、などの切り分け
- 対象アプリケーションと操作方法、再現手順など (バージョン、32bit/64bit、ブラウザ種類など)



担当	役割	範囲 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
お客様	環境のサポート	ハードウェア、仮想マシン、オペレーティングシステム、ホスト環境、 ネットワークインフラストラクチャ、および、 Blue Prismにより自動化される対象のアプリケーション
お客様やパートナー様	オートメーションのサポート	お客様や選定パートナー様により作成されたカスタムオブジェクトを含む、 あらゆるプロセスオートメーション
Blur Prism	製品のサポート	ドキュメントの記載通りに動作しない Blue Prism 製品による失敗
Blur Prism	プロフェッショナル サービス(有償支援/ エキスパートコネクト) ※お客様のご要件ごとの見積り や設計が必要となるため、製品 サポートの範疇外となります	• カスタマイズ方法のご相談、および、実装支援
		● 要件定義やソリューション設計
		• 安定稼働に向けたサイジングや構成確認、運用ガイドライン
		● バージョンアップ計画のレビューと改善点の確認



SS&C blueprism